山口県家畜人工授精師会長門支部が視察研修を実施

長門農林事務所畜産部
平成21年1月30日

山口県家畜人工授精師会長門支部は、1月21～22日、長崎県平戸市の長崎県肉用牛改良センターと平戸口中央家畜市場に視察研修に行きました。参加者は会員、関係者あわせて１０名でした。

この視察研修は、会員の肉用牛の繁殖技術等の向上と新しい知識を得ることを目的として隔年行っています。

長崎県肉用牛改良センターでは、同県の肉用牛の概要と平成24年秋に同県で開催される第10回全国和牛能力共進会の説明等を受けた後、全国的にも高い評価の「長崎和牛」を支えている種雄牛の視察を行いました。また、平戸口中央家畜市場では、前日に視察した種雄牛の産子を見ることができ、同時に畜産農家から生の声を聴くことができました。

今回の研修を通じて、畜産農家、関係機関、行政が一丸となり肉用牛改良のレベルアップと銘柄の着実な浸透に取り組んでいることを感じ取ることができました。

長門農林事務所は、肉用牛の繁殖、飼養管理技術の向上が図れる活動を、今後とも支援していきます。

長崎県肉用牛改良センター

平戸口中央家畜市場